県議会議員と各委員会

議員定数	55人（欠員1人）

5月15日に臨時会が開催され、正副議長が選任されるとともに、議会の内部機関である議会運営委員会、6つの常任委員会（左欄）と5つの特別委員会の構成のほか、監査委員が決まりました。

議会運営委員会

取り扱う事項
- ●議会の運営に関する事項
- ●議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
- ●議長の諮問に関する事項

井元乾一郎（委員長）・西岡聖貴（副委員長）・千田博通・天野学・小田春人・岡崎豊・内山登・小田圭一・住吉良久・高原俊彦・高橋英士

決算特別委員会

取り扱う事項
- ●前年度の一般会計、特別会計及び企業会計の決算状況に関する調査
- ●事業成果に関する調査

笹井茂智（委員長）・小林孝一郎（副委員長）・小田春人・神宝謙一・渡辺吉幸・太田正孝・住吉良久・中川雅子・須増伸子　（欠員1人）

総合計画・行財政改革特別委員会

取り扱う事項
- ●新晴れの国おかやま生き活きプランに関する調査
- ●おかやま創生総合戦略に関する調査
- ●行財政改革・地方分権推進・広域行政に関する調査

福島恭子（委員長）・柳田哲（副委員長）・千田博通・井元乾一郎・中塚周一・小林義明・上田勝義・花房尚・高橋英士・氏平三穂子・佐古信五

地域経済活性化対策特別委員会

取り扱う事項
- ●地域経済活性化に関する調査
  - (1)企業誘致・金融・雇用対策に関する調査
  - (2)攻めの農林水産業に関する調査
- ●観光振興・情報発信に関する調査
  - (1)観光振興
  - (2)首都圏における魅力発信の推進
  - (3)空路の拡充、利用促進
  - (4)スポーツ・武道の振興（おかやまマラソン含む）

山本雅彦（委員長）・荒島俊造（副委員長）・河本勉・小野泰弘・渡辺英気・小田圭一・市村仁・高原俊彦・高橋徹・森脇久紀

地域振興・防災・環境対策特別委員会

取り扱う事項
- ●中山間地域の振興に関する調査
- ●広域交通網の整備に関する調査
- ●防災計画等に関する調査
- ●環境対策に関する調査
  - (1)地球温暖化対策・新エネルギーの普及
  - (2)循環型社会形成推進対策
  - (3)児島湖の環境保全対策

渡辺知典（委員長）・木口京子（副委員長）・天野学・岡崎豊・内山登・久徳大輔・蜂谷弘美・大塚愛・島井良輔・増川英一

教育再生・子ども応援特別委員会

取り扱う事項
- ●学力向上・グローバル人材育成に関する調査
- ●青少年の健全育成に関する調査
- ●子育て支援・家庭環境対策に関する調査

河野慶治（委員長）・三宅和広（副委員長）・高橋戒隆・波多洋治・西岡聖貴・遠藤康洋・加藤浩久・小倉弘行・江本公一・山田総一郎

監査委員

池本敏朗・青野高陽

土木委員会

取り扱う事項
- ●土木部の所管に属する事項
- ●収用委員会の所管に属する事項

高橋 戒隆（5期）自民 倉敷市・都窪郡
渡辺 英気（6期）自民 倉敷市・都窪郡
天野 学（8期）自民 笠岡市
山本 雅彦（1期）自民 津山市・苫田郡・勝田郡　副委員長
上田 勝義（2期）自民 井原市・小田郡　委員長
笹井 茂智（2期）公明 岡山市中区
大塚 愛（1期）民県 岡山市北区・加賀郡
住吉 良久（6期）民県 玉野市
加藤 浩久（4期）自民 玉野市

産業労働警察委員会

取り扱う事項
- ●産業労働部の所管に属する事項
- ●公安委員会の所管に属する事項
- ●労働委員会の所管に属する事項

遠藤 康洋（4期）自民 倉敷市・都窪郡
小野 泰弘（6期）自民 総社市
千田 博通（9期）自民 倉敷市・都窪郡
渡辺 知典（1期）自民 浅口市・浅口郡　副委員長
市村 仁（2期）自民 美作市・英田郡　委員長
山田総一郎（6期）公明 倉敷市・都窪郡
島井 良輔（1期）民県 倉敷市・都窪郡
三宅 和広（2期）民県 倉敷市・都窪郡
池本 敏朗（3期）自民 備前市・和気郡

総務委員会

取り扱う事項
- ●総合政策局の所管に属する事項
- ●総務部の所管に属する事項
- ●県民生活部の所管に属する事項
- ●出納局の所管に属する事項
- ●企業局の所管に属する事項
- ●選挙管理委員会の所管に属する事項
- ●人事委員会の所管に属する事項
- ●監査委員の所管に属する事項
- ●他の常任委員会の所管に属さない事項

渡辺 吉幸（3期）自民 津山市・苫田郡・勝田郡
波多 洋治（4期）自民 岡山市北区・加賀郡
伊藤 文夫（5期）自民 笠岡市
増川 英一（4期）公明 岡山市北区・加賀郡　副委員長
江本 公一（3期）自民 総社市　委員長
森脇 久紀（4期）共産 岡山市北区・加賀郡
高橋 徹（1期）民県 岡山市中区
柳田 哲（2期）民県 倉敷市・都窪郡
青野 高陽（3期）自民 久米郡
太田 正孝（3期）自民 岡山市北区・加賀郡

文教委員会

取り扱う事項
- ●教育委員会の所管に属する事項

蓮岡 靖之（5期）自民 倉敷市・都窪郡
内山 登（6期）自民 備前市・和気郡
小田 春人（7期）自民 井原市・小田郡
花房 尚（1期）民県 津山市・苫田郡・勝田郡　副委員長
中塚 周一（3期）自民 倉敷市・都窪郡　委員長
木口 京子（2期）無所属 岡山市南区
須増 伸子（1期）共産 倉敷市・都窪郡
高橋 英士（7期）公明 倉敷市・都窪郡
久徳 大輔（5期）自民 高梁市

農林水産委員会

取り扱う事項
- ●農林水産部の所管に属する事項
- ●海区漁業調整委員会の所管に属する事項
- ●内水面漁場管理委員会の所管に属する事項

河本 勉（6期）自民 岡山市北区・加賀郡
岡崎 豊（6期）自民 岡山市東区
河野 慶治（1期）自民 真庭市・真庭郡　副委員長
小林孝一郎（2期）自民 岡山市南区　委員長
（欠員1人）
中川 雅子（2期）民県 岡山市東区
神宝 謙一（4期）自民 瀬戸内市
西岡 聖貴（4期）自民 赤磐市
井元乾一郎（5期）自民 津山市・苫田郡・勝田郡

環境文化保健福祉委員会

取り扱う事項
- ●環境文化部の所管に属する事項
- ●保健福祉部の所管に属する事項

小倉 弘行（4期）自民 岡山市中区
蜂谷 弘美（4期）自民 岡山市北区・加賀郡
小田 圭一（6期）自民 倉敷市・都窪郡
福島 恭子（1期）自民 岡山市東区　副委員長
小林 義明（2期）自民 新見市　委員長
佐古 信五（9期）無所属 倉敷市・都窪郡
氏平三穂子（2期）共産 岡山市中区
荒島 俊造（1期）公明 岡山市南区
高原 俊彦（3期）民県 岡山市北区・加賀郡

2月定例会

県議会を振り返る

2月定例会は、2月22日から会期24日間で開かれ、諸議案の審議を終えて3月17日に閉会しました。

この議会に知事から提出された議案は、予算案33件、事件案件7件、条例案29件、人事案件1件の計70件でした。

また、議会提出の発議案は、「介護福祉士養成施策の充実・強化等を求める意見書案」など3件が可決されました。

2月24日には代表質問が行われ、渡辺英気議員（自由民主党）、高原俊彦議員（民主・県民クラブ）、増川英一議員（公明党）の3名が県政の諸課題について質問を行ったほか、2月28日、3月2日から3日、7日から8日の計5日間にわたり20名の議員が一般質問を行いました。

代表質問から

自動車産業の育成について

渡辺英気 議員（自由民主党）

Q 電気自動車などの次世代自動車に求められる新技術・新製品の開発と実用化に向けて、県は「おかやま次世代自動車技術研究開発プロジェクト」に取り組んできたが、成果はどうか。

また、自動車産業の振興を図るためには、関連企業の開発力や生産技術の一層の向上が求められる。今後どのように自動車産業の育成に取り組むのか、所見を伺いたい。

A プロジェクトでは、新技術の開発や人材育成が図られるとともに、世界の最新技術が集まる展示会で、多くの自動車メーカーから、県内中小企業の技術力が高い評価を受けた。

今後は、プロジェクトの成果を活用した新技術の開発、日産自動車開発部門で経験を積んだ技術者をアドバイザーとして派遣する事業の実施、マーケティング力の強化支援、商談会の拡充など、本県自動車関連産業の育成に全力で取り組んでまいりたい。

（知事答弁）

発達障害がある人への支援について

高原俊彦 議員（民主・県民クラブ）

Q 発達障害のため特別な支援が必要な子どもの割合は約1割とされ、障害が登校やひきこもりの要因の一つとみられている。障害の原因が、しつけや育て方、環境、本人の怠慢などであることは医学的に立証されているが、いまだ誤解により本人や家族が苦しむことも多い。

個別に地域で支える体制の構築や、発達障害への理解促進の取り組みについて、所見を伺いたい。

A 身近な地域で、発達障害への対応力を備えた専門職（かかりつけ医や保健師など）をキーパーソンとする他職種連携を推進するとともに、市町村の発達障害者支援コーディネーターを核とした地域のネットワークづくりを促進し、支援体制を充実してまいりたい。

また、自立には周囲の正しい理解が重要なため、親の会などと連携した啓発活動や研修などを通じて、発達障害の特性や必要な配慮について周知してきた。今後もこうした取り組みを推進し、県民の理解促進を図ってまいりたい。

（知事答弁）

路面下空洞調査の計画的実施について

増川英一 議員（公明党）

Q 道路の陥没が各地で頻発し、現在、防ぐ取り組みが全国で行われ、その動きも加速している。

これまで本県での実施を提案してきた、路面下の空洞調査が、岡山県国土強化地域計画に盛り込まれた。県は、試行でなく、国や他県のように予算を確保し、計画的な調査に取り組み、道路の安全対策を拡充すべきだ。所見を伺いたい。

A 県では、これまで路面下の空洞調査を試行実施し、電磁波を用いた調査の有効性を検証してきた。

この試行調査の検証結果を踏まえ、緊急輸送道路で交通量の多い路線のうち、河川・海岸沿いで、護岸などから土砂が漏れ出しやすい区間を最優先に、平成29年度から国の交付金なども活用し、計画的に調査を実施してまいりたい。

（知事答弁）

一般質問を行った議員

2月28日	渡辺知典（自民） 須増伸子（共産） 荒島俊造（公明） 小林孝一郎（自民）
3月2日	上田勝義（自民） 高橋徹（民県） 三宅和広（民県） 太田正孝（自民）
3月3日	小倉弘行（自民） 大塚愛（民県） 河野慶治（自民） 福島恭子（自民）
3月7日	山本雅彦（自民） 小林義明（自民） 中川雅子（民県） 高橋英士（公明）
3月8日	加藤浩久（自民） 波多洋治（自民） 青野高陽（自民） 渡辺吉幸（自民）

2月定例会　議決結果

予算案	33件可決（33件中）
事件案件	7件可決（ 7件中）
条例案	29件可決（29件中）
人事案件	1件同意（ 1件中）
発議案	3件可決（ 3件中）

用語解説

おかやま次世代自動車技術研究開発プロジェクト
産学官が連携して、電気自動車など次世代自動車に対応した新技術・新製品の創出に取り組む事業（平成23～28年度実施）

岡山県国土強靭化地域計画
大災害に備え、県の安全で安心な地域づくりを進め、国全体の強靭化（強くしなやかな国土づくり）に貢献するため、平成28年2月に策定した計画

6月定例会

県議会を振り返る

6月定例会は、6月8日から会期23日間で開かれ、諸議案の審議を終えて6月30日に閉会しました。

この議会に知事から提出された議案は、予算案1件、事件案件5件、条例案6件、人事案件3件の計15件でした。

また、議会提出の発議案は、「地方財政の充実・強化を求める意見書案」など3件が可決されました。

6月13日には代表質問が行われ、太田正孝議員（自由民主党）、大塚愛議員（民主・県民クラブ）、笹井茂智議員（公明党）の3名が県政の諸課題について会派を代表して質問を行ったほか、6月16日、20日から22日の計4日間にわたり16名の議員が一般質問を行いました。

代表質問から

産業用地の確保について

太田正孝 議員（自由民主党）

Q 企業誘致の受け皿となる産業用地の造成には、農地転用に関する規制など課題も多く、ニーズの高い県南内陸部や高速道路インターチェンジ周辺での用地の確保は十分とは言えない。

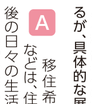
市町村と連携しながら、企業ニーズに応じた立地環境の整備の推進に取り組む必要があるが、所見を伺いたい。

A 産業用地の確保については、企業の投資意欲の高まりを背景としたニーズに的確に対応していくために、現在、空港南産業団地の造成や、市町村営団地の開発支援に鋭意取り組んでいる。

また、さらなる開発に向け、主体となる市町村と、直面する課題について掘り下げた意見交換を行うとともに、農地転用を伴う開発を実現した他県事例の調査研究を進めており、今後も、市町村とじっかり連携しながら、産業用地の確保に全力で取り組んでまいりたい。

（知事答弁）

移住者受け入れ体制の整備について



大塚愛 議員（民主・県民クラブ）

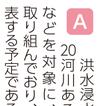
Q 中山間地域の住宅の賃貸物件は、地域住民が直接紹介する場合も多いため、地域住民と移住希望者のコミュニケーションが重要で、調整役やサポート役となる地域組織などの支援が、移住の鍵となる。

今年度から始める移住者受け入れ体制整備の取り組みにおいても、地域組織などによる移住希望者にとって、地域組織後の日々の生活のサポート役としても、大変重要であると考えている。

このため、今年度からの移住者受け入れ体制整備の取り組みにより、地域と市町村が一体となって移住者をサポートする活動を支援することで、地域組織などの受け入れが積極的になるとともに、こうした取り組みが多くの地域に広がるよう期待している。

（知事答弁）

河川の防災対策について



笹井茂智 議員（公明党）

Q 先日、国が管理する河川について、想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域図が公表された。

県では現在、県が管理する洪水予報河川などについて、洪水浸水想定区域図の作成に取り組んでいるが、公表の目標時期はいつか。

また、「テレメータ水位観測所の設置計画」も公表してほしいがどうか。

A 洪水浸水想定区域図については、20河川ある県管理の洪水予報河川などを対象に、平成28年度から作成に取り組んでおり、平成32年度までに順次公表する予定である。

また、水位観測所の設置計画については、河川の重要性や河川管理上の必要性、設置密度などを踏まえて、平成28年度に候補箇所を選定した。今後、現地確認などを行った上で計画を取りまとめ、平成29年度中をめどに公表してまいりたい。

（知事答弁）

一般質問を行った議員

6月16日	小林孝一郎（自民） 氏平三穂子（共産） 島井良輔（自民） 渡辺知典（自民）
6月20日	上田勝義（自民） 高橋徹（民県） 花房尚（民県）
6月21日	福島恭子（自民） 小林義明（自民） 江本公一（自民） 青野高陽（自民）
6月22日	渡辺吉幸（自民） 波多洋治（自民） 高橋英士（公明） 山田総一郎（自民） 池本敏朗（自民）

6月定例会　議決結果

予算案	1件可決（1件中）
事件案件	5件可決（5件中）
条例案	6件可決（6件中）
人事案件	3件同意（3件中）
発議案	3件可決（3件中）

用語解説

洪水浸水想定区域図
洪水などにより河川が氾濫した場合に洪水が想定される区域と、浸水した場合に想定される水深、浸水継続時間などを示した図面

洪水予報河川
国土交通大臣または都道府県知事が指定する、洪水により相当な被害が生じる恐れがある河川

テレメータ水位
記録器を有した器械による観測のうち、各種の観測データを無線や自動送信するテレメータというシステムを利用して自動観測している水位

紙面の都合上、一人一問で要旨を掲載しています。